

これから「ユートピア号」の調査をしなければというのに
こうなつてしまつては仕方ありませんなく♡

たぶん♡

むじゅ♡

ぷるんぷるんと揺れる私のおっぱいに
おちんぽの先っぽが埋もれて なんだか可愛らしいですな♡

まるでバグを見つけた時のデバッガーのように
先ほどから身体がびくびくと震えておりますぞ♡

むじゅ♡



まったく 指揮官氏も人が悪いですよ♡

私が水着に着替えているのを あんな熱のこもった視線で見つめるなんて そのせいで私のコンバーターまで熱暴走しそうだったではありませんか♡

びんびん

びんびん

びんびん

まあそのような目で見られるのも 私としては望むところだったりするのでありますが…♡

あの瞬間 ユートピア号の調査計画なんて28メガバイトの彼方に吹き飛んで 指揮官氏の頭の中は私のことばいだったのじょうしゅ？ 私にはお見通しですよ♡



指揮官氏 私のこの体 どうですか？

他のニケたちみたいに引き締まってるはいなくて 特にお腹周りなんて
余分なデリータが詰まってるようでも恥ずかしいのですが

でも 指揮官氏は このむちむちした感触がお好きなようですね♡

ぷる

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

ほらほら もっとよく見てもらいますぞ♡

水着に食い込むお肉の感触 柔らかい胸の弾力♡
指揮官氏が望むなら この身の全てを解析させてあげますぞ♡

たぶん♡

私のボディは指揮官氏専用のアーケード筐体…♡
心ゆくまでプレイしてくださいな♡

おちんぽからぬるぬるのお汁が出てきて
おっぱいとの摩擦がすごいことになっておりますぞ♡

まるで最適化されたコードのように滑らかな動きですな♡
もつと欲しいのですかな？ 仕方ありませんな 指揮官氏は♡

あはっ♡

ぱんっ♡

ではこの豊満な胸でおちんぽの根元から先っぽまで
ぐりぐりと扱いてさしあげますぞ♡

だばんっ♡

ほらびくんびくんしておりますな♡
私の胸の圧迫感と激しい上下の刺激でイっつでしまいそうですかな？



さあ 指揮官氏♡ もう我慢の限界ですな♡

貴方の熱い情熱の全てを私のこの胸にぶちまけるのですぞ♡
このおっぱいは理性の前には保てるはずもないゆえ♡

さあ しゃべりな♡

私の胸で最後の一滴まで
精液を搾り取って差し上げますぞ♡

くす♡

ぱん♡

ぱん♡

ぱん♡

ぱん♡

ぱん♡

ぱん♡

ぱん♡



ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ

すごい量のザーメンですな♡
私の胸が指揮官氏の白濁液でべっつとりと汚れてしまいましたぞ♡

ああ…♡ 水着の中まで染み込んできてとっつても温かいですぞ♡
これではこの水着にBROONをインストールするのは難しそうですな…♡

でも…このザーメンまみれの胸では客船の調査に行けませんからな♡
海で洗い流しましょうかな♡

まだ少しピクピクと震えておりますな♡ 余韻に浸っているのですかな？
指揮官氏がこんなにも気持ち良くなったださって私も嬉しいですぞ♡



びしょ♡

どろどろ♡

びしょ♡

びしょ♡

どろどろ♡

指揮官氏 いかがでしたかな？
私のぽちゃぽちゃボディでのパイズリサービス♡

普段はBOOMのことばかり考えている私ですが
指揮官氏のおちんぽのことも研究してみたくなりましてぞ♡

BOOMと同じくらい 指揮官氏のことにも大切に思っておりますからな♡

あはっ♡

さあ それでは客船「ユートピア号」の調査に向かいますようかな♡

調査中に再び欲情してしまつたら 遠慮なく声をかけてもいいですよ♡
指揮官氏専用の性処理マシンとして 優秀に機能する自信がありますからな♡

BOOMをインストールするのと同じくらい
指揮官氏にサービスするのが好きになつてしまいましたからな♡















